

ARIDA

ありだ市議会だより

有田市



2025年
12月発行
第91号

キックオフ
新しいまちづくり！



本会議録画映像
配信中！



就任のごあいさつ



議長
いこま みつお
生駒 三雄

市民の皆様には、平素より市議会の活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、令和7年9月定例会において、第60代有田市議会議長を拝命いたしました。身に余る大任に、改めて責任の重さを痛感しております。

これからの議会には、市民に寄り添う姿勢や迅速で柔軟な対応力が求められており、時代の変化に即した「開かれた議会」「行動する議会」を目指してまいります。市民の声を丁寧を受け止め、課題の解決に向けて議論を深め、市の未来を共に描いて

いけるよう努めてまいります。

9月17日より、新しい体制のもとで議会がスタートいたしました。これからも、議会と市民、そして行政が互いに信頼し合い、

協働してまちづくりを進めていくことが何より大切であると考えております。市民に分かりやすく、誠実な議会運営を通じて、

有田市のさらなる発展と安心して暮らせる地域社会の実現に全力で取り組んでまいります。

今後とも、市議会への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。



副議長
はなの ひとし
花野 仁志

市民の皆さま方には、平素より市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

このたび、9月定例会の副議長選挙において、議員各位よりご信任を賜り、第60代有田市議会副議長に選任されました花野

仁志です。副議長としての重責を担うことに、身の引き締まる思いであります。

今後は、生駒議長のもと、これまで築かれてきた議会の歴史と伝統を大切にし、議員各位のご協力をいただきながら、議会のさらなる活性化とチェック機能の充実に努め、円滑かつ公正

な議会運営に取り組んでまいります。

また、市民の皆さまにとって、議会がより身近で開かれた存在となるよう努め、地域の課題やご意見をしっかりと受け止めながら、市政の発展と市民福祉の向上に寄与できるよう全力を尽くしてまいります。市民の声が市政により反映される議会を目指し、誠実で信頼される議会運営を進めていく所存です。

今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻ならびにご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。副議長就任のご挨拶いたします。

常任委員会及び議会運営委員会の
正副委員長が互選されました

【総務建設委員会】

経営管理部・経済建設部・出納室・消防本部・消防署及び農業委員会の所管事項並びに他の委員会に属さない事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

【予算決算委員会】

予算及び決算（地方公営企業の剰余金の処分に關することを含む。）に関する調査を行い、議案等を審査する。

委員長：中西登志明
副委員長：脇村 隆生

委員長：西口 正助
副委員長：武田 豊治

【文教厚生委員会】

市民福祉部・水道事務所・教育委員会・選挙管理委員会・公平委員会及び監査委員の所管事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

【議会運営委員会】

議会の運営、議会の会則・委員会に関する条例等及び議長の諮問事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

委員長：一ノ瀬敦子
副委員長：川島 強

委員長：成川 満
副委員長：福永 広次

「 議会構成一覧表 」

●委員長 ◎副委員長 ○委員

議 員 名 委 員 会 等	嶋田 英	脇村 隆生	武田 豊治	川島 強	花野 仁志	一ノ瀬敦子	中西登志明	成川 満	岡田 行弘	児嶋 清秋	堀川 明	生駒 三雄	福永 広次	西口 正助
議 会 運 営 委 員 会		○		○		○		●	○				◎	
総 務 建 設 委 員 会		◎	○		○		●				○			○
文 教 厚 生 委 員 会	○			◎		●		○	○	○			○	
予 算 決 算 委 員 会	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●
有 田 周 辺 広 域 圏 事 務 組 合							○					○		○
有 田 聖 苑 事 務 組 合			○						○					
有 田 市 都 市 計 画 審 議 会	○			○				○					○	
和歌山県後期高齢者医療広域連合		○												
議 会 だ よ り 広 報 編 集 委 員 会	●	○	◎	○		○			○					

「 会派構成に変更がありました 」

☆会派代表

日本維新の会	公明党	政有会	有志会	未来共創	仁政会	友和クラブ	無所属
☆武田 豊治	☆岡田 行弘	☆成川 満 中西登志明	☆川島 強 花野 仁志	☆脇村 隆生 嶋田 英	☆一ノ瀬敦子 児嶋 清秋	☆福永 広次 生駒 三雄 堀川 明	西口 正助



議案第46号 令和7年度有田市一般会計補正予算（第3号）

<主な内容>

1. ふるさとの川総合公園公衆便所設置工事費 3,200万円

ふるさとの川総合公園の利用環境改善及び自然環境の保全のため、バイオトイレ等の整備を行うため補正。



バイオトイレイメージ図

2. 住宅リフォーム工事費補助金 1,500万円

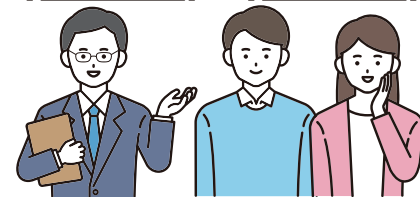
市内工事業者を活用しリフォーム工事をされる方に対して補助を行う住宅リフォーム工事費補助事業において、市民から多数の申請があったため、追加募集を行うため補正。

○補助対象となる工事費の20%を補助、上限20万円



3. 住宅耐震改修等事業費補助金 921万2千円

住宅の耐震診断や補強設計、改修工事にかかる経費の補助事業において追加を行うため補正。



議案第48号 工事請負契約について

有田市清掃センター施設整備事業について、請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めるもの。

【契約の目的】 有田市清掃センター施設整備事業（有田市千田）

【契約金額】 21億8,900万円（消費税込）

【契約の相手】 水ingエンジ・保田組特定建設工事共同企業体



議案第49号 動産の買入れについて

し尿搬送車の購入について、地方自治法第96条第1項第8号の規定により、議会の議決を求めるもの。

【数量】 1台

【買入れ予定価格】 4,299万6,170円（消費税込）

【買入れの相手】 株式会社モリタエコノス 関西支店





令和7年9月定例会

令和6年度決算の概要【決算第1号～決算第8号】

一般会計の決算額は、歳入が203億1,803万2千円に対し、歳出は197億32万3千円で、6億1,770万9千円の黒字となりました。歳入面では、地方交付税や地方特例交付金が増加した一方で、市税や繰入金、保田保育所改築事業や中学校グラウンド整備事業などの建設事業に伴う国庫支出金や市債などが減少したことにより、歳入全体では25億4,123万5千円（11.1%）減少しました。

歳出面では、人件費や扶助費、公債費が増加した一方、保田保育所改築事業や中学校グラウンド整備工事費などの建設事業費が減少したことにより、歳出全体では24億9,969万7千円（11.3%）減少しました。

令和6年度 各会計の決算（見込）

（単位：千円）

	会 計 区 分		歳 入	歳 出	差 引	
決算第1号	一 般 会 計		20,318,032	19,700,323	617,709	
決算第2号	特別会計	国 民 健 康 保 険	3,708,540	3,646,863	61,677	
決算第3号		初 島 財 産 区	4,950	3,900	1,050	
決算第4号		介 護 保 険	3,609,902	3,438,468	171,434	
決算第5号		後 期 医 療 者 医 療	976,790	958,229	18,561	
		合 計	8,300,182	8,047,460	252,722	
決算第6号	企業会計	上 水 道 事 業	収益的	525,244	445,423	79,821
			資本的	157,071	379,223	△ 222,152
決算第7号		病 院 事 業	収益的	369,462	524,530	△ 155,068
			資本的	1,215,032	1,196,668	18,364
決算第8号		漁業集落排水事業	収益的	70,033	45,081	24,952
			資本的	7,937	41,861	△ 33,924

委員会で出た主な意見

- ふるさとの川総合公園への公衆便所設置について、現計画では個別トイレと多目的トイレの2種類の設置となっているが、男女別トイレと多目的トイレの3種類の整備を進めてほしい。
- ふるさと応援寄附金は市の財政を支える重要な財源であり、制度運用の改正や見直しが行われることを十分に認識し、寄附額の維持拡大に一層の努力をしてほしい。
- 減債基金積立金の有価証券について、金利上昇により評価損が生じている。新たな基金の運用については、長期国債のリスクや円下落の懸念を勘案し、安定的かつ柔軟な運用に努めるべき。
- 市立病院事業の運営については、指定管理者制度を導入していますが、医師不足に加え、経営改善が見えにくい状況である。病院の軸となる常勤医を確保し、明確なビジョンや改善策を示してほしい。

9 月 定 例 会

「 議案審議結果表 」

議案番号	件 名	議決年月日	可否
議案第44号	有田市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	7.9.19	可決
議案第45号	有田市議会議員及び有田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例及び有田市議会議員及び有田市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	7.10.15	可決
議案第46号	令和7年度有田市一般会計補正予算（第3号）	//	可決
議案第47号	令和7年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	//	可決
議案第48号	工事請負契約について	//	可決
議案第49号	動産の買入れについて	//	可決
議案第50号	初島財産区管理委員の選任について	//	同意
議案第51号	有田周辺広域圏事務組合規約の改正に関する協議について	//	可決
議案第52号	有田周辺広域圏事務組合の財産処分について	//	可決
決算第1号	令和6年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第2号	令和6年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第3号	令和6年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第4号	令和6年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第5号	令和6年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第6号	令和6年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第7号	令和6年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第8号	令和6年度有田市漁業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて	//	認定
報第5号	専決処分の報告について（市有地の譲渡について）	7.9.18	報告
報第6号	令和6年度決算に基づく有田市健全化判断比率について	//	報告
報第7号	令和6年度決算に基づく有田市資金不足比率について	//	報告
-----	有田周辺広域圏事務組合議会議員の選挙について	7.10.15	指名推選
-----	有田聖苑事務組合議会議員の選挙について	//	指名推選
-----	和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	//	指名推選
-----	議員派遣の件について	//	可決

※ 賛否の分かれた議案は、ありませんでした。

「 一 般 質 問 」

一般質問通告一覧表 (令和7年10月8日)

順位	氏 名 【会派名】	発言の要旨
1	花 野 仁 志 【有志会】	1. コミュニティセンターへの移行について (1) 公民館とコミュニティセンターとの違い (2) 移行計画 2. 行政運営での補助金について (1) 日常生活用具給付事業 (2) 国費や県費の状況
2	脇 村 隆 生 【未来共創】	1. 有田市立病院について (1) 職員体制について (2) 市の方針について
3	一ノ瀬 敦 子 【仁政会】	1. 津波警報時における市民と教育・保育施設の安全確保 (1) 乳幼児・ペット飼育世帯、障がい者の避難について (2) 保育所・小中学校の対応と課題について
4	武 田 豊 治 【日本維新の会】	1. 世界農業遺産認定について (1) 2市3町での協力について（認定マークなど） (2) 観光にどの様につなげるかとPRをどうするか (3) 維持管理の補助は市県国でどの様にしていくのか (4) 市長の考えと思い 2. 地震、津波の際、防災の見直しについて (1) 避難路の確認と見直し (2) 備蓄品の見直し（品と量）持ち出し袋の品目の見直しと周知 (3) 防災計画の見直し
5	堀 川 明 【友和クラブ】	1. 本市の行財政運営について (1) 財政収支の見通しについて (2) 施策に対応した職員体制について
6	嶋 田 英 【未来共創】	1. 学校環境について (1) 熱中症対策 2. 防災・減災対策について (1) 避難場所・避難目標地点の周知について (2) 防災・減災対策への補助制度
7	岡 田 行 弘 【公明党】	1. 命を守る猛暑対策について (1) 市における熱中症による救急搬送件数（過去3年）は (2) 学校の熱中症対策について (3) クーリングシェルターの設置について

7名が独自視点で質問・提言！



一般質問・議案質疑の
動画をご覧になれます



はな の ひと し 志
花 野 仁 志

【有志会】



コミュニティセンターへの移行について

質 旧宮原小学校跡地を複合施設として、建設工事が行われている。

質 公民館とコミュニティセンターとの違いについてお聞かせ願う。

答 公民館と比較して、より自由度が高く住民が主体となつて幅広い活動が可能となる。

質 今後7公民館をコミュニティセンターへと移行していくのか、どのような計画で進めるのか。

答 宮原での運用状況をみながら、移行を検討していきたい。

行政運営での補助金について

質 障害者の日常生活用具の補助基準額が2006年10月1日創設から、長年放置状態である。基準額の見直しの必要がある。

答 他県で、既に見直している自治体の基準額を参考に先駆けて見直しの検討を進めたい。

国費や県費の状況について

質 地域生活支援事業で、国費や県費の状況はどうなっているか。

答 負担割合は国2分の1、県4分の1、市4分の1と説明されているが、国の通知のなかに「予算の範囲内で」の条件がある。国の負担割合は、約26%にとどまっている。

質 国庫補助率2分の1の義務化について市長の考えをお聞かせください。

市長 地域支援事業の国の補助金負担割合は、本来50%のところ実質26%しか交付されていないことは、大変深刻な事態で引き続き、国に働きかけてまいります。



わき むら たか お
脇 村 隆 生

【未来共創】



質 全国の自治体病院の経営が厳しい中、市立病院の新しい運営体制と、公立病院として重要とされる政策的医療の取組について質問しました。

職員体制について

答 辻本新病院長が、地域から信頼され、多くの患者様に来ていただける病院とするために掲げた抱負は以下の通りです。

- ・医師確保であり、異動のない軸となる医師を確保
- ・整形外科手術を復活させ、理学療法士等リハビリスタッフを確保し、回復期リハビリテーションを行っていく
- ・リハビリスタッフに指示を行うリハビリテーション医師を確保

市の方針について

答 市が指定管理者である地域医療振興協会に求めている、公立病院として重要な政策的医療の現状は以下の通りです。

- ・救急医療
- ・平日時間内の救急は断らない体制

を構築

- ・救急患者の圏域外流出を抑え、受入率の上昇を図っている

小児医療

- ・令和5年4月から毎週火曜日の夜間当直を開始

- ・昨年7月から午後の診療も開始

感染症・災害医療

- ・積極的に訓練を実施し、DMATを2チーム維持

- ・全職員を対象とした研修を継続

へき地医療

- ・在宅療養支援病院として、24時間365日体制での往診や訪問看護を実施
- ・有田保健医療圏内の山間部での訪問看護も実施

に期限を設けて取り組むよう求めました。

提言

これを受け、まずは医師確保





い ち の せ あつ こ
瀬 敦 子

【仁政会】



乳幼児・ペット飼育世帯、 障がい者の避難について

質 乳幼児世帯やペット飼育世帯が、安全かつ円滑に避難できるよう、これまでのような計画策定や周知活動を行ってきたのか、具体的に説明ください。

答 乳幼児世帯向けやペット同行避難について啓発活動を行っています。避難所では要配慮者に配慮した部屋設定やペトスペースの確保、個別避難計画の作成や避難ルートの整備も進めており、更なる啓発活動を行います。

保育所・小中学校の対応と 課題について

質 保育所の避難マニュアルや訓練の実効性をどのように検証し、課題を改善しているのか。

答 策定しているマニュアルに基づき毎月の訓練と年2回避難目標地点まで避難訓練を行っています。そこで出た課題は各園で共有しております。今後、遠地震による津波警報の対応について市全体の災害対策を踏まえ見

直しを進めてまいります。

質 各学校の避難マニュアルの整備状況、教職員や児童生徒への避難訓練の実施状況と改善を進めているのか。

答 津波警報時の対応として、学校は危機管理マニュアルを策定し、定期的な津波避難訓練を実施している。訓練後の検証と改善を通じ、児童生徒の安全確保を最優先に、防災体制の強化と、より実効性の高い避難体制を確立してまいります。

提言 今回の教訓を、計画と訓練、備蓄と運用、市民への周知を一体化した実行性のある仕組みを早急に形にしてほしい。



世界農業遺産認定について

質 市として、観光・PR・その他イベントなど、どのように展開していくのか。

答 各関係機関とより一層連携を図りつつ、積極的な情報発信に努めます。

質 平常・災害時の石垣等の維持費用は、国県市からの補助はあるのか。

答 現状復旧に関する補助事業に関しては、市単独事業の生産基盤による材料支給や、国県市が補助を行う多面的機能支払事業がござります。又、国の災害復旧事業に関しては、これまでどおり活用できます。



たけ だ とよ じ
武 田 豊 治

【日本維新の会】



地震・津波の際、 防災見直しについて

質 港・箕島・辰ヶ浜の道が狭い地域に人が集中する箇所の改善と、第二・第三の避難ルートが必要では。

答 今後は建物倒壊時のリスクを踏まえた迂回路の確認や避難行動時の課題の洗い出しも含め、更なる周知啓発活動に努めてまいります。

質 乳幼児用の食糧、市では3日分とありますが実際は1日分しかなく、追加が必要では。

答 持出品の内容や備蓄の重要性について、わかりやすく周知啓発を行い、市民一人ひとりの防災意識の向上につなげてまいります。

質 防災計画が毎年修正されていますが、今回の津波警報の状況を鑑みて見直しは。

答 住民の安全を第一に、市内で働く方々の命を守るという観点から、より実効性のある防災計画となるよう見直しを進めます。





ほりかわ あきら
堀川 明

【友和クラブ】



本市の行財政運営について

質 令和6年度決算の歳入面は「自治体の貯金」である基金繰入が約27億4千万円含まれ、歳出面は「借金の返済」である公債費が前年度より約1億円の増加となっている。

答 今後の歳出面は、人件費、公債費などの義務的経費の割合が増加し、新市立病院建設に係る起債償還の繰出金等は、令和9年度から6年間、年間支出が現在の約5億円から約8億円に増加する。基金は、現在の約90億円から令和16年度末に約42億円になる見込みである。

質 大型公共事業において、建設資材や人件費の高騰、金利上昇により財政負担が増大している。今後の財政収支見通しについて、お伺いする。

答 今後の歳出面は、人件費、公債費などの義務的経費の割合が増加し、新市立病院建設に係る起債償還の繰出金等は、令和9年度から6年間、年間支出が現在の約5億円から約8億円に増加する。基金は、現在の約90億円から令和16年度末に約42億円になる見込みである。

質 大型公共事業の影響により、公債費の増加が大きな課題である。市の行財政運営について、市長の考えをお伺いする。

答 「入を量りて出するを制す」を基本とし、従来の施策を見直し、無駄を除き、基金や市債の適切な管理が

質 令和6年度予算編成において、「持続可能な未来につながる有田市」を基本方針に取り組むものとし、各所属が「未来への責任」という視点を持つよう指示している。

答 「入を量りて出するを制す」を基本とし、従来の施策を見直し、無駄を除き、基金や市債の適切な管理が

必要。

来年度予算編成において、「持続可能な未来につながる有田市」を基本方針に取り組むものとし、各所属が「未来への責任」という視点を持つよう指示している。

まとめ 過大な投資の結果、財政運営が行き詰まり、多くの市民の幸せを奪うことにならないよう、着実な行財政運営をお願いする。



学校環境について

質 熱中症対策の観点から、水分を補給できるように給水機の整備の必要性は。

答 有和中を除き、多くの冷水器が老朽化し、一部未設置という課題がある。来年度に向け、全ての小学校へボトルフィルター式冷水器を設置する方針。

提言 初夏の暑さが始まる前に冷水器を早期設置し、安心して学べる環境を整えるよう要望。

質 熱中症対策の観点から、水分を補給できるように給水機の整備の必要性は。

答 有和中を除き、多くの冷水器が老朽化し、一部未設置という課題がある。来年度に向け、全ての小学校へボトルフィルター式冷水器を設置する方針。

提言 初夏の暑さが始まる前に冷水器を早期設置し、安心して学べる環境を整えるよう要望。

質 熱中症対策の観点から、水分を補給できるように給水機の整備の必要性は。

答 有和中を除き、多くの冷水器が老朽化し、一部未設置という課題がある。来年度に向け、全ての小学校へボトルフィルター式冷水器を設置する方針。

提言 初夏の暑さが始まる前に冷水器を早期設置し、安心して学べる環境を整えるよう要望。



しま だいち
嶋田 英

【未来共創】



防災・減災対策について

質 津波警報時にどこへ避難すればよいか分からないという声があった。ライフビジョンで災害別に色分けした避難場所や避難目標地点の掲載を行うべきではないか。

答 避難場所を白黒で掲載しているが、災害ごとの色分けや地図表示による見える化は有効であり、前向きに検討。避難目標地点も重要な情報として一覧に掲載する。

提言 避難場所や避難目標地点を回覧板などで再周知し、紙で家庭に掲示できる形も検討しては。

質 雨水おけは、浸水被害のある地区から優先的に設置するのか。

答 浸水地域をモデル地区として優先的に呼びかけ、段階的に拡大する。浸水軽減には下流だけでなく上流でも雨水をためる「ためる減災」が必要ではないか。

市長 上流の雨水抑制も重要であり、面的・広域的に対策を強化する。自主防災組織と連携し、上流にも協力を呼びかけ、市全体で進めていく。

質 浸水軽減には下流だけでなく上流でも雨水をためる「ためる減災」が必要ではないか。





おかだ ゆきひろ
岡田 行弘

【公明党】



命を守る猛暑対策について

質 市における熱中症による救急搬送件数は。

答 R4年度は12件、R5年度は24件、R6年度は22件、R7年度は29件

提言 新年度予算において、エアコン設置費用への補助および夏季の電気代支援を盛り込むべきです。

学校の熱中症対策について

質 本市の保育施設における熱中症対策の取組は。

答 「保育所保育指針」を踏まえ、園児の安全第一に取り組んでいます。猛暑の常態化にそなえ、安心・安全な保育環境の確保に努めます。

質 児童・生徒（小・中学校）が、熱中症を発症した際の初期対応マニュアルは整備されているのか。

答 熱中症対応マニュアルを整備し、初期対応、応急処置、保護者への連絡方法、医療機関への搬送判断の具体的な手順について、教職員に研修などで共有しています。

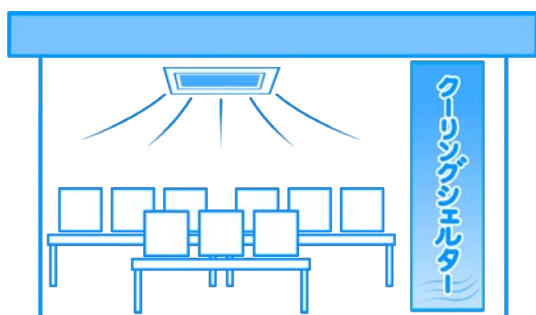
質 夏季の授業で暑さを考慮した工夫は。

答 水泳の授業は午前中に実施するよう配慮し、体育では、こまめな水分補給とミストシャワーを活用し、経口補水液やスポーツドリンクを常備し、速やかな水分・塩分補給に対応できる体制を整えています。

クーリングシェルトーの設置について

質 「熱中症警戒アラート」発令時点でクーリングシェルトーを開放する運用はできないか。

答 今後の気象状況や市民ニーズを注視しながら、柔軟に対応を検討してまいります。



クーリングシェルトーは、熱中症特別警戒アラートが発令された際に、暑さをしのぎ、熱中症を防ぐための施設として一般開放されるもの。

公共施設…有田市役所2階ロビー／有田市民会館1階ロビー
有田市文化福祉センター2階・3階ロビー

民間施設…下津薬局初島店

訃報のお知らせ



有田市議会 小西敬民議員が、令和7年9月17日にご逝去されました。

小西議員には、昭和58年の初当選以来、通算3期約10年にわたり市議会議員として、本市の発展と市民福祉の向上に大きくご尽力いただきました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



議会だより広報編集委員

このたび、広報編集委員長を務めることになりました。新たに委員構成が変わり、体制を整えてスタートしております。

市民の皆さまに議会の動きをより身近に感じていただけるよう、読みやすく、分かりやすく、親しみやすい議会だよりづくりに努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

【嶋田委員長】

【写真】

上段左から 岡田委員・川島委員・脇村委員

下段左から 一ノ瀬委員・嶋田委員長・武田副委員長



地域の力★ 輝くスポーツの輪

ありだ市議会だより

Number

91

2025
12・1

発行

多
米

麻田選手、相撲世界一に！

箕島高等学校相撲部の麻田 遥人選手が、9月13日・14日にタイのバンコク市のランシット大学で開催された「2025世界相撲選手権大会」に出場し、個人(無差別級)・団体ともに見事優勝されました。世界を相手に「攻める相撲」で堂々と戦い抜いた姿は、多くの人々に感動を与えました。

また、9月29日・30日に滋賀県で開催された第79回国民スポーツ大会(少年の部)でも、和歌山県として42年ぶりの個人優勝となりました。



紹介

少年少女サッカークラブ 箕島ベルカーノ

いろんな小学校から、子ども達が集まって、一緒に楽しく頑張っています。



Instagram



次回の定例会は12月に開催予定です。

皆様の議会傍聴をお待ちしております！

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(☎ 83-2443)

議会だより広報編集委員会

委員長：嶋田 英 副委員長：武田豊治

委員：脇村隆生・川島 強・一ノ瀬敦子・岡田行弘

> ご意見・ご質問：E-mail gikai@city.arida.lg.jp ☒

発行／有田市議会
編集／議会だより広報編集委員会
〒649-0392 和歌山県有田市箕島五〇

TEL 0737・83・5524
FAX 0737・83・5524